

第 60 卷 第 1 号

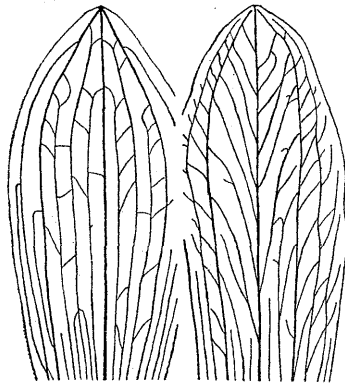
(通卷第 683 号)

Vol. 60 No. 1

植 物 研 究 雜 誌

THE JOURNAL OF JAPANESE BOTANY

昭 和 60 年 1 月 January 1985



津 村 研 究 所

Tsumura Laboratory

TOKYO

昭和二十年一月十五日印刷
昭和六十一年一月三十日発行
第三種郵便物認可
（毎月二十日発行）

目 次

服部新佐・高 謙：中国産ヤスデゴケ属の二新品	1
中野武登：ガマの穂上に生育する着生藻類	5
杉原美德：セイヨウヒノキの胚発生（続報）	11
菅原 敬：カンアオイ属数種の核型および C-分染型について	15
D. サラダ・T. プライア： <i>Anaphalis subdecurrens</i> Gamble (キク科)の胚発生	25

雑 録

J. M. ムラン：ネパール 植物誌ヒユ科の追加	4
——大場秀章：三宅島の 降石原 に見出されたゼニゴケとヒョウタンゴケ	24
新 刊	23, 32

Contents

Sinske HATTORI & Chien GAO: Two new <i>Frullania</i> taxa from China	1
Taketo NAKANO: Some epiphytic algae growing on the spikes of <i>Typha</i>	5
Yosinori SUGIHARA: Further development of embryo of <i>Cupressus sempervirens</i> L.	11
Takashi SUGAWARA: Further investigations on karyotype and C-banding pattern in seven species of <i>Heterotropa</i>	15
D. SARADA & T. PULLAIAH: Embryology of <i>Anaphalis subdecurrens</i> Gamble (Compositae)	25

Miscellaneous

J. M. MULLIN: Some additions to Amaranthaceae of Nepal	4
——Hideaki OHBA: Occurrence of two bryophytes on a eight-month-old scoria field in Miyakejima Island, Tokyo	24
Book review	23, 32

〔表紙カットの説明〕 チゴユリ属はアジアと北米に隔離分布している。アジア産種と北米産種とでは花形が似ていても、花被片の脈の様式が違っている。左がキバナホウチャクソウ、右が *Disporum Smithii*. (原 寛)

〔Explanation of the cut on the cover〕 The genus *Disporum* (Liliaceae) is distributed in Asia and North America. The North American species differ from the Asiatic ones in the mode of venation of tepal, i.e. *D. Smithii* (right) and *D. uniflorum* (left). (Hiroshi HARA)

投稿規程

1. 論文の投稿者は原則として本誌1年以上の購読者であること。
2. 文章は簡潔に書くこと。
3. 論文の脚注に著者の勤務先（勤務されていない場合は住所）とその欧文訳を付記すること。また、継続論文は脚注に前報掲載の誌名、巻数、頁、年号を入れること。
4. 本論文と雑録の著者名にはローマ字綴りを、題名は欧和両文で付けること。
5. 和文原稿は平がな交じり、横書きのこと。植物和名には片かなを用い、なるべく400字詰の原稿用紙を用いること。欧文原稿は“一行あき”にタイプすること。
6. 和文の本論文には欧文の、欧文のそれには和文の簡単な摘要をつけること。
7. 原図には必ず倍率を表示し、図中の記号、数字には活字を貼り込むこと。原図の説明文は2部を作製し、1部はたやすく剝がすことができるように貼っておくこと。図は刷上りで頁幅か又は図の側方に10字以上のあきが必要である。
8. アート紙使用のプレートについては実費を著者で負担のこと。
9. 登載する順序や体裁は編集部にお任せのこと。活字の指定は編集部ですが、特に希望される個所があれば鉛筆で記入のこと。
10. 投稿者は必要とする別刷数（50の倍数）を原稿に明記すること。本論文に限りそのうち50部は無料、それ以上は著者負担のこと。
 - a. 希望される別刷の部数は論文原稿に明記のもの以外は引き受けない。
 - b. 雑録の別刷は1頁以上のもので実費を著者が負担する場合に限って作成する。
 - c. 著者の負担する別刷の代金は印刷所から直接に請求するので印刷所へ御送金のこと。御送金の後に別刷を郵送する。
11. 送稿の際には住所と郵便番号とを明記すること。
12. 送稿や編集に関係した通信は 〒201 東京都狛江市和泉本町1丁目9番地9号 津村研究所, 岡田 稔あてのこと。

編集員

Members of Editorial Board

原 寛 (Hiroshi HARA)

編集員代表 (Editor in chief)

千 原 光 雄 (Mitsuo CHIHARA)	井 上 浩 (Hiroshi INOUE)
伊 藤 洋 (Hiroshi ITO)	金 井 弘 夫 (Hiroo KANAI)
木 村 陽 二 郎 (Yojiro KIMURA)	木 村 雄 四 郎 (Yushiro KIMURA)
小 林 義 雄 (Yosio KOBAYASI)	黒 川 遣 (Syo KUROKAWA)
三 浦 宏 一 郎 (Koichiro MIURA)	大 橋 広 好 (Hiroyoshi OHASHI)
岡 田 稔 (Minoru OKADA)	津 山 尚 (Takasi TUYAMA)
山 崎 敬 (Takasi YAMAZAKI)	

昭和六十年一月十五日印刷 昭和六十年四月十三日 第三種郵便物認可

「植物研究雑誌」第六十卷 第一号 定価五五〇円

代 金 払 込

- 1) 本誌代価普通号1部 550 円, 増大号は別に定めます。
- 2) 1ヶ年分 6,000 円 (送料別)。
- 3) 代金払込は, 〒201 東京都狛江市和泉本町1丁目9番地9号 津村研究所 (振替 東京 8-1680) あてにお送り下さい。

Overseas annual subscription rates: 8,500 yen including postage.

Payment in Japanese currency only.

All communications to be addressed to the Editor

Minoru Okada

Tsumura Laboratory, 1-9-9, Izumihoncho, Komae-shi, Tokyo, 201 Japan

昭和60年1月15日印刷
昭和60年1月20日発行

編集兼発行 岡 田 稔

印刷者 富 田 潔
〒176 東京都練馬区豊玉北2の13

印刷所 学術図書印刷株式会社
〒176 東京都練馬区豊玉北2の13
電話 (991) 3754番

発行所 津 村 研 究 所
〒201 東京都狛江市和泉本町1丁目9番地9号
(振替 東京 8-1680)
電話 (489) 4158番

定 価 550 円
不 許 複 製